

癌化学療法輸液約束処方 非ホジキンリンパ腫

癌種 中枢神経原発悪性リンパ腫
レジメン名 NHL11 R-MVP

薬品名(商品名)	一般名	略号	標準投与量	投与経路	投与日	投与時間	1クール期間
メトトレキサート	メトトレキサート	MTX	3500mg/m ²	div	DAY 1	3時間	14日間
レボホリナート	レボホリナートCa	l-LV	7.5 mg/body	iv	DAY 2-5	10時、16時、22時、4時(6時間毎)	
リツキサン	リツキシマブ	R	375mg/m ²	div	DAY 1	下記参照	
オンコピン	ビンクリスチン	VCR	1.4mg/m ² (max2.0mg/body)	div	DAY 1	15分	
塩酸プロカルバジン	塩酸プロカルバジン	PCZ	100mg/m ²	p.o.	DAY1-7	奇数コースのみ	

メイン【DAY 1】

- 9:15~① 5%Tz 50ml + ダイアモックス250mg / 15分
イメンドカプセル125mg内服
- ② 5%Tz 50ml + アロキシ 1A + デキサート 16mg / 15分
- ③ NS 50ml + オンコピン mg / 15分
- 10:00~④ NS 400ml + メトトレキサート mg / 3時間
- ⑤ NS 50ml + ポララミン 1A + ソルコーテフ 100mg / 15分 ☆別々のシリンジで混注
- ⑥ NS 500ml + リツキサン mg / 50ml/hrから開始(2回目以降:100ml/hrから開始)
投与速度30分毎に50ml/hrずつ上げる(400ml/hrまで)
2回目以降:100ml/hrずつ上げる
- ⑦ ソルデム3A 500ml + 7%メイロン 40ml / 6時間
- ⑧ ソルデム3A 500ml + 7%メイロン 20ml / 3時間
- ⑨ ソルデム3A 500ml + 7%メイロン 20ml / 3時間

< リツキサン投与方法 >

- ① 投与速度は 初回は50ml/hr から開始し、30分毎に 50ml ずつ速度を上げる。最大 400ml/hr
- ② 2回目以降は 100ml/hr から開始し、30分毎に 100ml ずつ速度を上げる。最大 400ml/hr
- ③ infusion reaction に注意(投与速度とIR発現は相関する)。投与再開する場合は 投与速度を半分に下げる。

< 備考 >

- ・MTX投与開始後24時、48時、72時に血中濃度測定。10⁻⁵、10⁻⁶、10⁻⁷モルを超えたらレボホリナートレスキュー追加する。
- ・オプションでイメンドカプセル併用
- ・レボホリナートはMTX投与開始24時間後から投与開始し、6時間ごとに投与する。(DAY2の10時~DAY5の22時まで)
- ・尿のpHチェック。pH7以下の場合、ダイアモックス250mg 投与(注射or内服)。尿量3000ml/日以上となるようHydoration。
- ・症状により1クール21日間にすることもある
- ・プロカルバジンは奇数コースにのみ併用
- ・コース数制限:7コース目まで

メイン【DAY 2、3、4】

- 9:30~ ① 5%Tz 50ml + ダイアモックス250mg / 15分
イメンドカプセル80mg内服(DAY2,3)
- ② 5%Tz 50ml + デキサート 8mg / 15分
- 10:00 <側管> レボホリナート7.5mg /iv
- 10:00~ ③ソルデム3A 500ml + 7%メイロン 20ml / 3時間 ☆採血
- 13:00~ ④ソルデム3A 500ml + 7%メイロン 20ml / 3時間
- 16:00 <側管> レボホリナート7.5mg /iv
- 16:00~ ⑤ソルデム3A 500ml + 7%メイロン 20ml / 3時間
- 22:00 レボホリナート7.5mg /iv
- 翌日4:00 レボホリナート7.5mg /iv

メイン【DAY 5】

- 9:30~ ① 5%Tz 50ml + ダイアモックス250mg / 15分
- ② 5%Tz 50ml + デキサート 8mg / 15分
- 10:00 <側管> レボホリナート7.5mg /iv
- 10:00~ ③ソルデム3A 500ml + 7%メイロン 20ml / 3時間
- 13:00~ ④ソルデム3A 500ml + 7%メイロン 20ml / 3時間
- 16:00 <側管> レボホリナート7.5mg /iv
- 22:00 レボホリナート7.5mg /iv
- 翌日4:00 レボホリナート7.5mg /iv

R1.5.23改訂
R5.4.26改訂
R5.10.4改訂

